

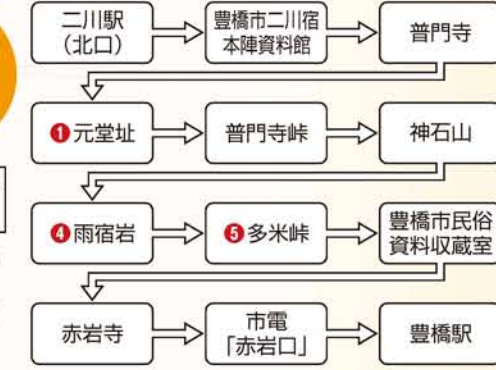
三遠国境の信仰遺跡を訪ねて

豊橋市東部の地域を歩くこのコースは、二川宿本陣資料館や普門寺など歴史あるスポットを見ることができ、かつ弓張山地にある本線・支線を含めて延べ約40kmのハイキングコース「豊橋自然歩道」の一部も歩くことができます。自然を愛好される方や、健康志向の方向けの健脚コースで、豊橋の豊かな自然に触れてみてはいかがでしょうか。

モデルコース 約13km

徒歩所要時間 約5時間

二川駅(北口)
市電「赤岩口」



マーラの一口メモ

平成23年9月に豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」で誕生したアジアゾウの赤ちゃん「マーラ」のイメージキャラクター



【豊橋自然歩道を歩くときは】

1. 豊橋自然歩道は、石巻山多米県立自然公園内や私有地を通っています。むやみに植物や動物を採取してはいけません。
2. 火災防止のため、エリア内は禁煙です。
3. 案内板、道標などには、落書きなどのいたづらをしてはいけません。
4. 豊橋は「530(ゴミゼロ)運動」発祥の地です。自分のゴミは必ず自分で持ち帰りましょう。
5. 自然界のバランスを壊すので、餌やりや他の土地から植物を持ち込むことはやめましょう。

【山歩きを楽しむために】

1. 事前にコースを確認し、体力と相談して時間に余裕のある計画を立てましょう。場合によっては、早めに切り上げることも必要です。
2. 肌の露出を防ぐ長袖、長ズボンなどの歩きやすい服装を心がけ、運動用の履きなれた靴で歩きましょう。荷物は背負って両手をあけるようにし、日除けの帽子や水分補給用の水筒、おやつなどを携行しましょう。
3. 天気予報をしっかりと確認するとともに、山の天気が変わりやすいことに注意しましょう。また、雨天のときは山歩きを控えましょう。
4. 自分のペースで歩き、疲れたら無理をしないで休憩をしましょう。また、道に迷った、道が分からなくなったときは、コースがはっきり判る所まで戻りましょう。
5. マムシやスズメバチなど危険な生物も山にいます。発見したら刺激を与えないように静かに速やかにその場を離れましょう。また、黒い服装はスズメバチを刺激するといわれていますので、できるだけ避けましょう。

愛知県



8 赤岩城址
山岳寺院の遺構を改造して築かれた戦国時代の山城。赤岩山自然歩道をとって見学ができる。尾根を断ち切る大堀切は一見の価値があります。

6 徳合長者屋敷跡
「朝日さす夕日輝く榊のもと黄金千杯朱千杯」と歌われた長者の屋敷跡。

5 多米峠
多米峠から朝倉川沿いに西へ谷が開けて、滝ノ谷池付近の山麓部では里山の風景を見ることができます。多米峠付近は、スギやヒノキの植林が多く、一部にコナラなどの雑木林があります。

4 雨宿岩
普門寺と多米峠の間の自然歩道に、大きなひさしのようにせり出している岩があります。この大岩の上に登ると、三河湾を抱くように広がる豊橋平野を望むことができます。

7 春日神社
(春日神社のマキ)
関東地方以西にも分布する常緑針葉樹のイヌマキが、境内に3本立っています。樹齢300年。



9 草毛湿原
(愛知県天然記念物)
約3.2haの小湿原で、豊橋自然歩道の目玉。東海地方独特の植物や昆虫も多く、東海の尾瀬といわれています。



3 船形山城址
三河・遠江の国境守備を目的に築かれた「境目の城」。重要な監視施設だったので、戦国時代には、ここでたびたび合戦が繰り広げられました。



1 元堂址
普門寺旧境内にある本堂跡。12世紀に開かれました。普門寺自然歩道をとって見学ができます。



2 元々堂址
普門寺旧境内にあるもうひとつの本堂跡。10世紀ごろ開かれ、元堂址の時代をさらにさかのぼる遺構。



11 岩屋観音
もとは密教の聖地であり行場跡。頂上の銅製観音像までの岩歩きは、ちょっとした修行気分。



道幅が細いので車に気をつけましょう。



横断歩道を渡ってください



10 二連木城址
田原の戸田宗光によって明応2(1493)年に築かれた城。武田信玄との戦いが繰り広げられた城でもあり、大口公園に土塁が残っています。

【市内電車の乗り方】
市電に乗るときは、まず停留場の前の方に立って、市電の前の入口から乗りましょう。豊橋の市電は、どこまで乗っても同じ料金(大人150円・子ども80円)で、乗るときに料金箱に支払う仕組みです。乗るときには、あらかじめ小銭またはICカード「manaca」を用意し、降りるときには停留場につく前にアナウンスがありますので、プザーを押して降りることを伝えておきます。プザーを押さないと停留場を通過してしまうことがあります。



- モデルコース (豊橋自然歩道)
- 城址
 - 神社
 - 寺院
 - 古墳
 - 公園
 - 学校
 - 病院
 - 市内電車

